

Doctor's Voice

オスメの一品

人は、この世に生まれ落ちた時からエイジングが始まります。若いころに、20歳前後に達して、「若返り」という言葉がから「老化」と言われるようになってきます。「老化」の真に寄り添った私たちが、いつまでも若々しく、そこから遠ざかることができるのでしょうか。残念ながら、「老化」から遠ざかることはできません。しかし、遅くともできるのです！「アンチエイジング」と。言葉の通り、老化に抗う（あらがう）という意味です。人間の寿命が延びたゆえ、今からアンチエイジングし、心身ともに充実した毎日を生きること。これこそが、人生のキーポイントになるのではないのでしょうか。

ここで、私には気になるところがあります。体のためにトレーニングやダンス、ヨガををしたり、健康に良い食品と食べ合わせを摂るのに、基礎化粧品に関しては無頓着な人が多いことです。毎日、それも朝夜2回使用するのですから、アンチエイジングできる基礎化粧品を使用できたら、かなりの確率で肌が変化してくるに違いありません。それは一度も言ってもビタミンA！A反応と呼ばれる特殊な反応（赤くなる。皮膚がむける）が生じることがあるため、使いにくい。苦手、と思われる方もいらっしゃるようですが、使い方が誤って、反応は実によくあることも多いんです。うちのクリニックでは、アトピー性皮膚炎の方にも使っていていただいており、「肌が強くなった！」と「痒痒がでなくなった！」という声もよく聞きます。

実際、診療していても、ビタミンA（レチノール）製品を使っている方のキメの整い方は、他の製品を使っている方とは違うように思います。また、「明らかにシミ」「レーザーなどで対応できませんが、何となくくすんでいる」という、レーザーの反応のない皮膚科医泣かせの症状も、レチノールを使用することで改善が期待できます。

まだまだ、日本では認知度が低いビタミンA（レチノール）ですが、私自身、はっきりと効果を実感していますので、ぜひ、みなさんに使ってみていただきたいです。質問は気軽にどうぞ！ぜひ、トライしてみてください！

堀内 祐紀先生

日本皮膚科学会専門医
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医
東京女子医科大学卒業
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医
東京女子医科大学卒業
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医

秋葉原スキンクリニック

T 03-5561-0055 東京都千代田区新大塚2丁目11-111 ヴェルス秋葉原 2F TEL 03-5561-1212 <http://www.akiba1212.com/>

www.environ.jp

写真：山崎

施設：施設・店舗に隣接する環境に合わせ「エンビロン・コールセンター」 ☎ 0120-055-048
発行：株式会社プロアティ・ジャパン

[illegible][illegible][illegible]